

# 4. 便利な車は……実は！

出かけるとき、車はとても便利ですね。でも、便利だからと言って、車ばかり使っているのでしょうか？

## クイズ

この中で一番環境にやさしい乗り物はどれだと思いますか？

① 電車



② バス



③ 自動車



④ 自転車



## 使うエネルギー量のちがい

人ひとりを運ぶときに電車が出す二酸化炭素を1とすると、バスはその約4倍、自動車は約6倍となります。

自転車は自分の力で動かすため、二酸化炭素が出ず、環境にやさしい乗り物だと言えます。



なし



電車の出す量を1とすると…



バスは電車の約4倍！



自動車は電車の約6倍！

クイズの答えは、もう分かったね！  
そう！④の自転車です。

参考：「国土交通省ウェブサイト資料」をもとに神戸市で作成

学びをサポートする大人の方へ



メモ

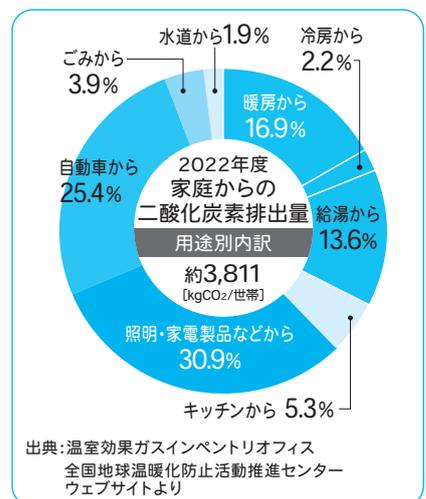
### 車による環境負荷

車は私たちの生活の一部となっていますが、その一方で大気汚染の原因となったり、地球環境に大きな負担を与えたりしています。

また、家庭から出る二酸化炭素の排出量のうち、自動車の占める割合は約25.4%です。自動車の利用を減らすことは、二酸化炭素排出量の削減につながります。

クイズの答え

④ 自転車



# わたしたちにできることは…

## 歩くか自転車を 利用する



ふだんの生活では、  
できるだけ歩いたり、  
自転車を使おう！

## バスや電車を 利用する



遠くへの移動は、  
バスや電車などの  
公共交通機関を使おう！

## 環境にやさしい 運転をする



運転する人をお願いしよう！

- ・急にスピードをあげない
- ・必要以上にスピードを出さない
- ・アイドリングをしない

## 環境にやさしい 車に乗る



排気ガスが少ない車や  
出ない車に乗ろう！

始めよう！  
エコ！

神戸のシェアサイクル  
コペリン

神戸の街中に20か所以上あるスポットで、自転車を自由に借りたり返したりできるシェアサイクル



です。自転車が環境にやさしい乗り物なので、同じようなシステムが世界中に広がっています。

始めよう！  
エコ！

神戸市の市バスや市営地下鉄の環境にやさしい取り組み  
エコファミリー制度

環境にやさしい市バスや市営地下鉄を使って、家族でお出かけすることをサポートするしくみがあります。市バスや市営地下鉄などが、大人1人につき、小学生以下の子ども2人まで無料で乗れる制度です。これまでは土日・祝日や、夏休み、年末年始だけ利用できましたが、2024年10月からは、平日も利用できるようになりました。

学びを  
サポート  
する  
大人の方へ

### 環境にやさしい車の使い方

- 天気の良い日や近くに出かける時は、自動車を使わずに歩いたり自転車に乗って行きましょう。
- 自動車を運転するときは、ふんわりアクセルやむだなアイドリングをやめるなどのエコドライブを実践しましょう。燃費が良くなり、二酸化炭素の排出量を減らせます。
- 交通の便利などところに行く時は、できるだけ公共交通機関を利用しましょう。
- 市営地下鉄・市バスのお得で便利な制度を活用してみましょう。

### 〈様々なクリーンエネルギー自動車〉

車を買って替えることがあれば、環境にやさしいかどうか、チェックしましょう。

- 燃料電池自動車 …………… 水素と空気中の酸素から電気を作り、モーターで走ります。(水素を燃やすのではなく、化学反応で発生した電気で走行します。)走行時に水しか排出しません。
- 電気自動車 …………… 電気のモーターで走ります。排気ガスを出さず、音も静かです。
- ハイブリッド自動車 …………… ガソリンエンジンとモーターを併用し、両者を効率よく使用します。
- プラグインハイブリッド自動車 …… コンセントで充電できるハイブリッド自動車です。

### 神戸市におけるクリーンエネルギー自動車の取り組み

国が2050年までに二酸化炭素を含む温室効果ガスの排出の実質ゼロを目指していることから、神戸市では、クリーンエネルギー自動車の中でも、走行中に二酸化炭素を排出しない電動車(燃料電池自動車・電気自動車)、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車の導入を推進しています。